

MONITOUCH

テクニカルインフォメーション

2020年6月16日

テーマ	V9シリーズと Simple Remote での VNC 接続について		
該当機種	WLAN ありの V9 シリーズ	No. TI-M-1278	1/16

1. 目的

V9シリーズをアクセスポイント（暗号化なし）として Android タブレット（アプリ：Simple Remote）と VNC 接続します。Android タブレットの IP アドレス設定には、V9 の DHCP サーバ機能を使用します。



DHCP サーバ機能とは💡
サーバの V9 が IP アドレスをあらかじめ確保しておき、クライアント機器が V9 のネットワークへアクセスした時に空いている IP アドレスをクライアント機器に自動で割り当てする機能です。

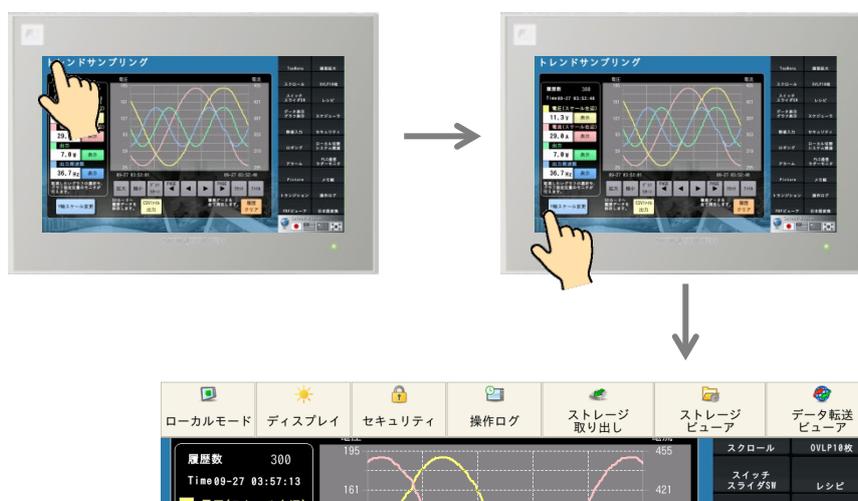
2. 対応機種

WLAN ありの V9 シリーズ

3. V9 シリーズ本体の設定

3.1 ローカル画面への切替

- 1 画面の四隅 1 か所を 2 秒以上タッチして「ピッ」と音が鳴ったら指を離し、それとは別の四隅の 1 か所を 2 秒以上タッチするとシステムメニューが表示されます。



※V9 Standard は「SYSTEM」をタッチしてシステムメニューを表示します。

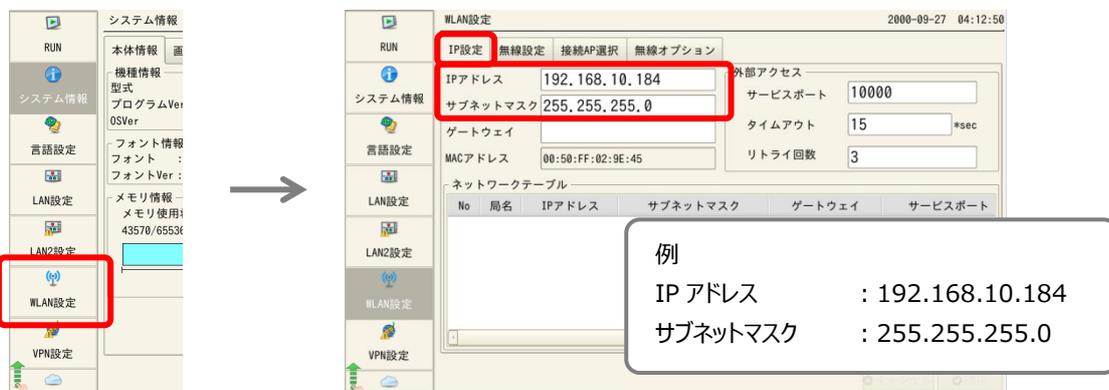
2 「ローカルモード」をタッチしてローカル画面を表示します。



3.2 「WLAN」設定画面

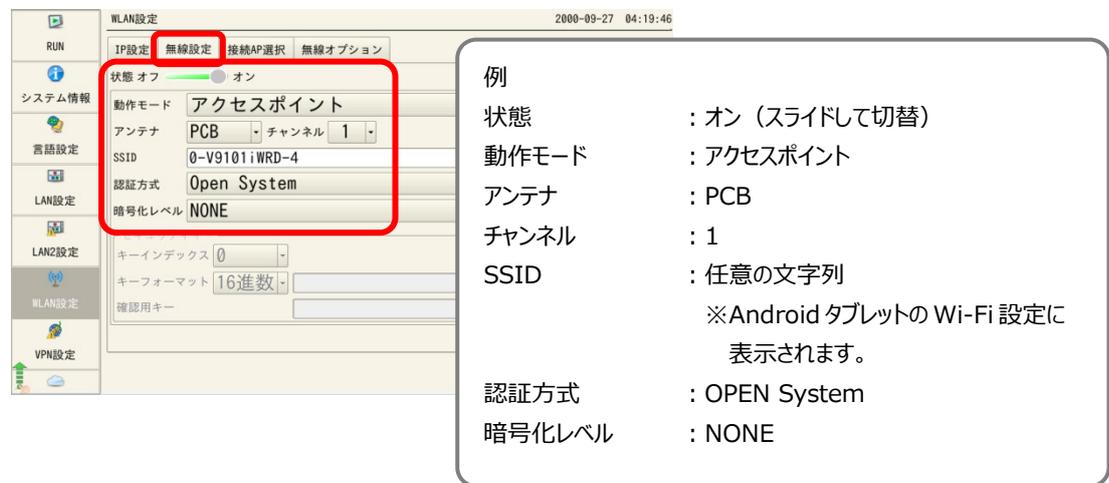
IP アドレス/サブネットマスクと無線の設定をします。

1 「WLAN 設定」→「IP 設定」で「IP アドレス」「サブネットマスク」を設定します。

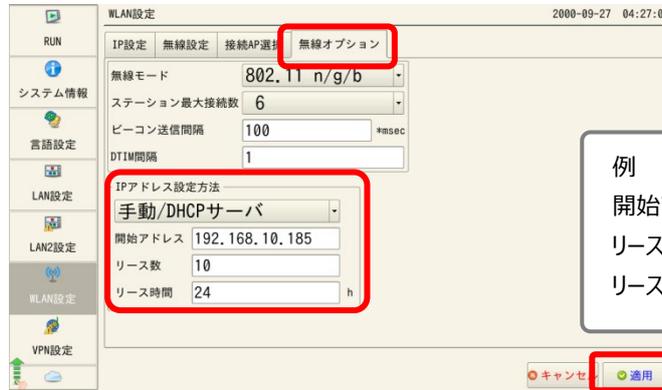


 LAN、LAN2、WLAN の IP アドレスは同じネットワークグループにしないでください！

2 「無線設定」を設定します。



- 「無線オプション」→「IP アドレス設定方法」を「手動/DHCP サーバ」にし、「開始アドレス」「リース数」「リース時間」を設定したら、「適用」をタッチします。



例

開始アドレス	: 192.168.10.185
リース数	: 10
リース時間	: 24h

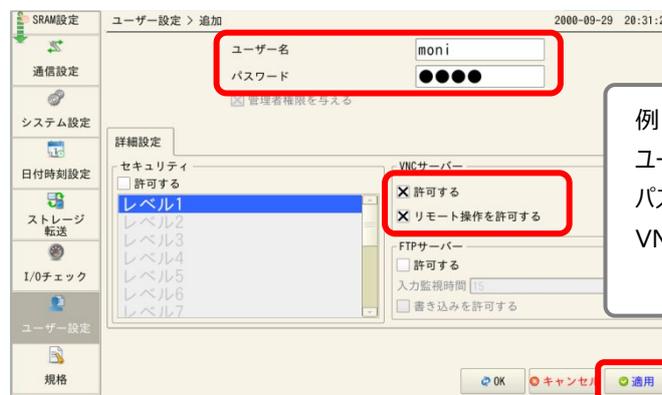
3.3 「ユーザー設定」画面

VNC サーバのアクセスユーザを追加します。

- 「ユーザー設定」→「追加」をタッチします。



- 「ユーザー名」「パスワード」「VNC サーバ」を設定し、「適用」をタッチします。

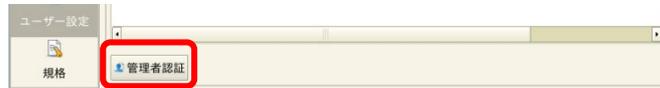


例

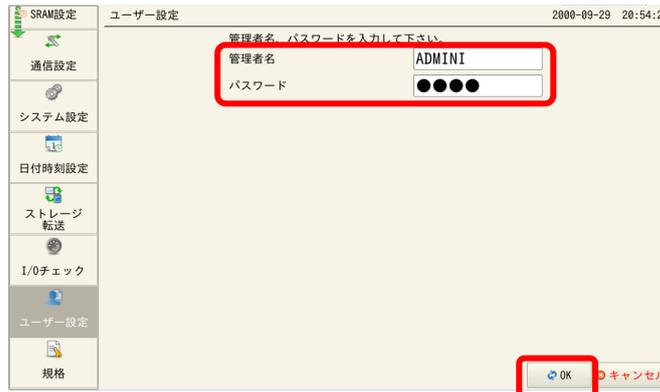
ユーザー名	: moni
パスワード	: moni
VNC サーバ	: 許可する リモート動作を許可する

～すでにユーザー登録がある場合～

I 「管理者認証」をタッチします。



II 管理者権限があるユーザーID とパスワードを入力して、「OK」をタッチします。



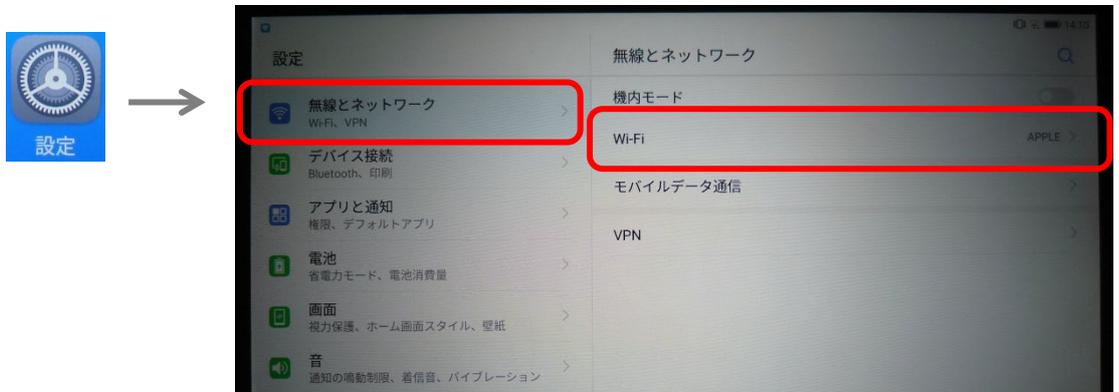
III 「管理者モード」画面に変わるので、3.3 項の 1 の手順に進みます。



4. Android タブレットの設定

4.1 「設定」アイコン

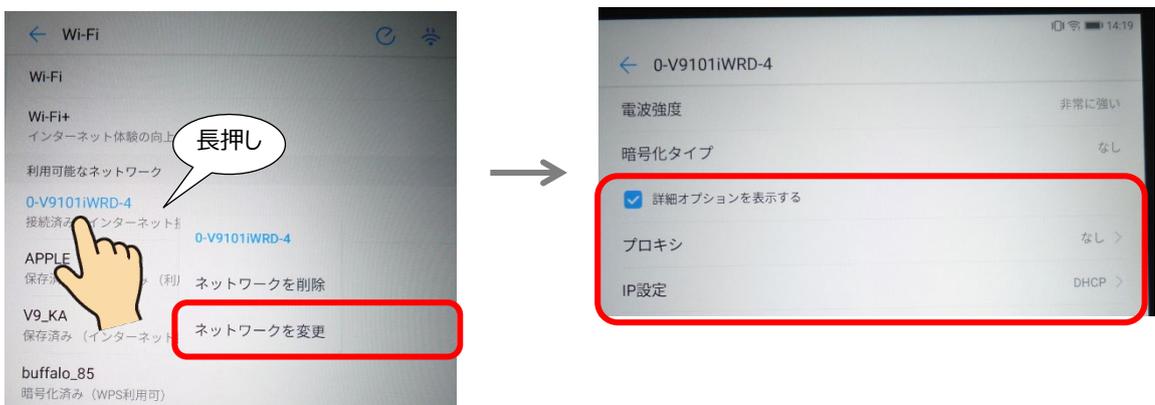
- 1 ホーム画面の「設定」→「Wi-Fi」をタッチします。



- 2 3.2 項 2 の手順で設定した SSID をタッチします。



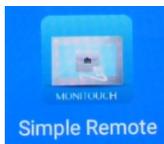
対象の SSID を長押しすると、プルダウンメニューが表示されるので、「ネットワークを変更」をタップします。
「詳細オプションを表示する」をチェックありにすると、「IP 設定」が表示されるので、「DHCP」が選択されていることを確認
します。



4.2 「Simple Remote」の起動と終了

<起動>

- 1 ホーム画面の「Simple Remote」アイコンをタッチします。



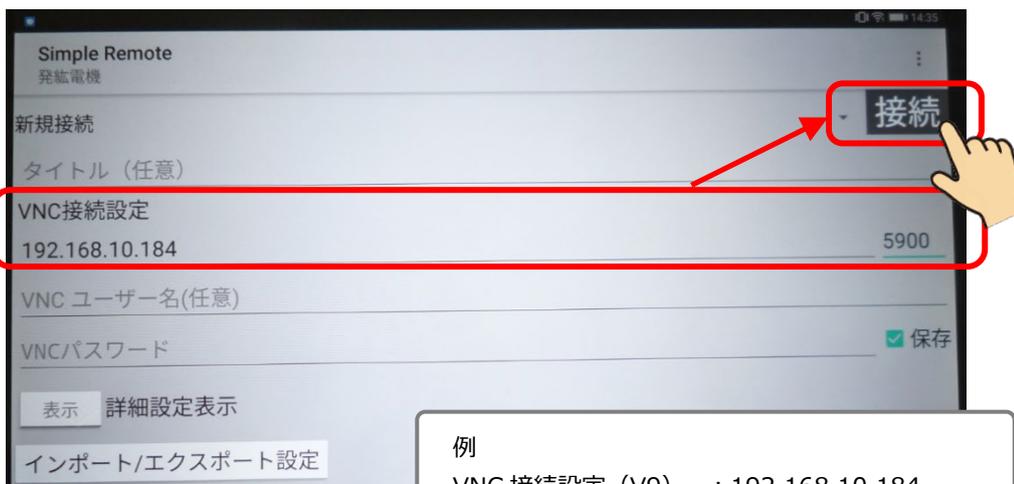
Simple Remoteとは💡

発紡電機ブランドの、モニタッチ専用の Android 版 無償 VNC クライアントアプリです。
 自社開発のため長期にわたってサポートします。
 チャージ不要（無償）で Google Play からインストールしてすぐに使用できます。

- 2 以下の画面が表示されます。



- 3 「VNC 接続設定」に V9 の WLAN の IP アドレスを入力し、「接続」をタッチします。



例
 VNC 接続設定 (V9) : 192.168.10.184
 (ポート) : 5900 (固定)

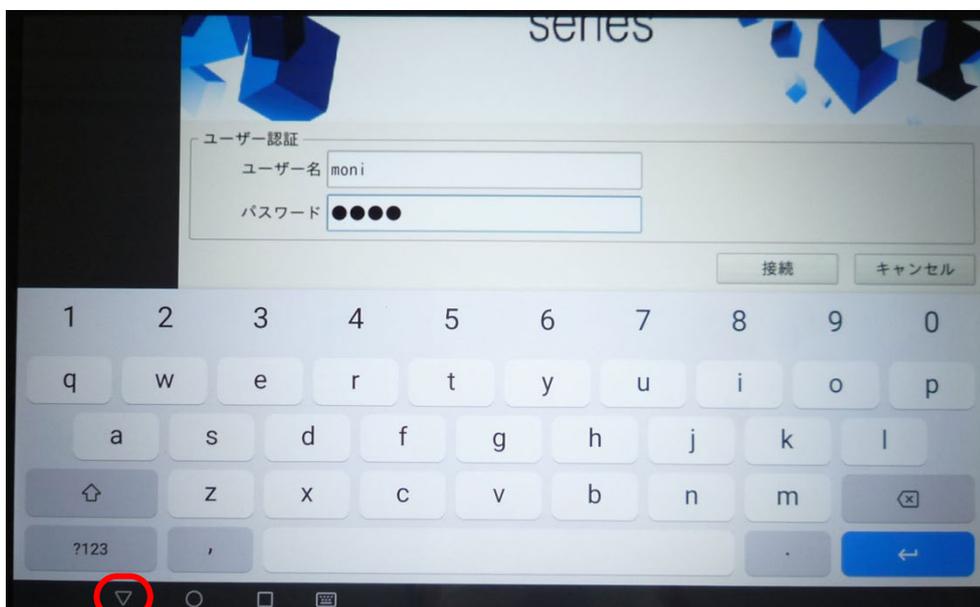
- 4 以下のように、V9 シリーズの VNC 起動メニューが表示されます。



- 5 画面をタップすると、以下の透過メニューが表示されるので、中央のアイコンをタップします。



- 6 キーボードが表示されるので、VNC 画面をスクロールさせ、「ユーザー認証」が見えるように表示させます。
3.3 項 2 の手順で設定したユーザー名 (moni) とパスワード (moni) を入力します。
キーボードを消す場合は、画面下にある「▽」ボタンをタップします。



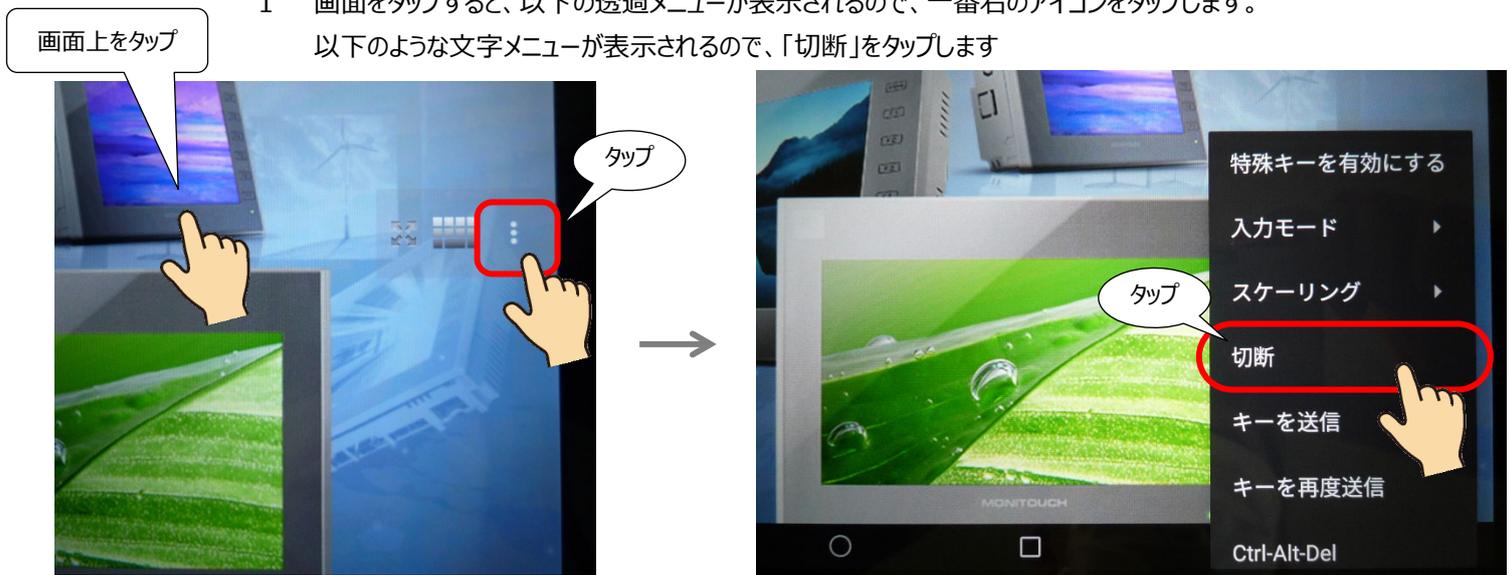
ここをタップするとキーボードが消えます

- 7 「接続」をタップします。V9 シリーズの画面が VNC 接続で表示されます。



<終了>

- 1 画面をタップすると、以下の透過メニューが表示されるので、一番右のアイコンをタップします。
以下のような文字メニューが表示されるので、「切断」をタップします



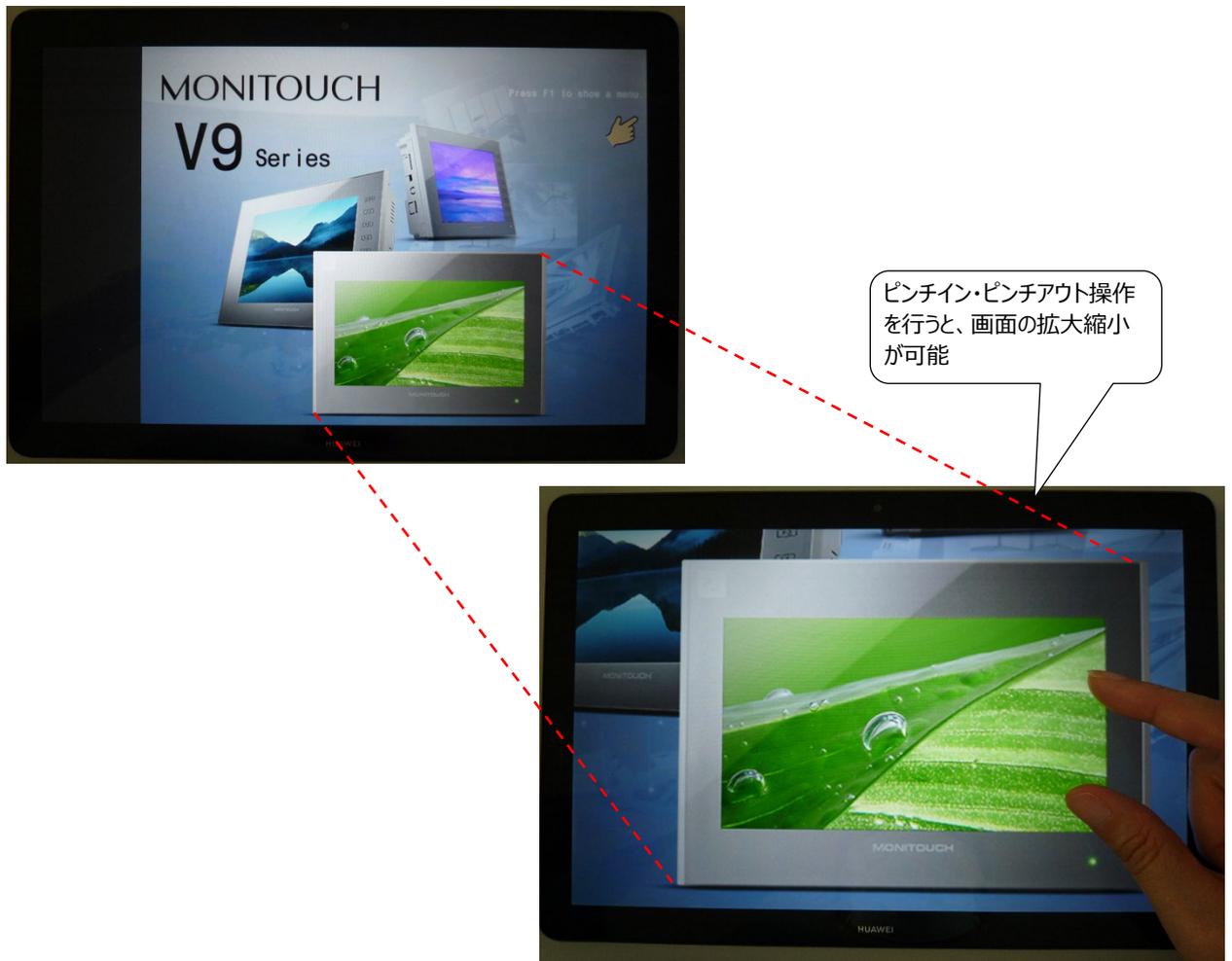
- 2 Simple Remote の起動画面に戻ります。



5. Simple Remote 特長

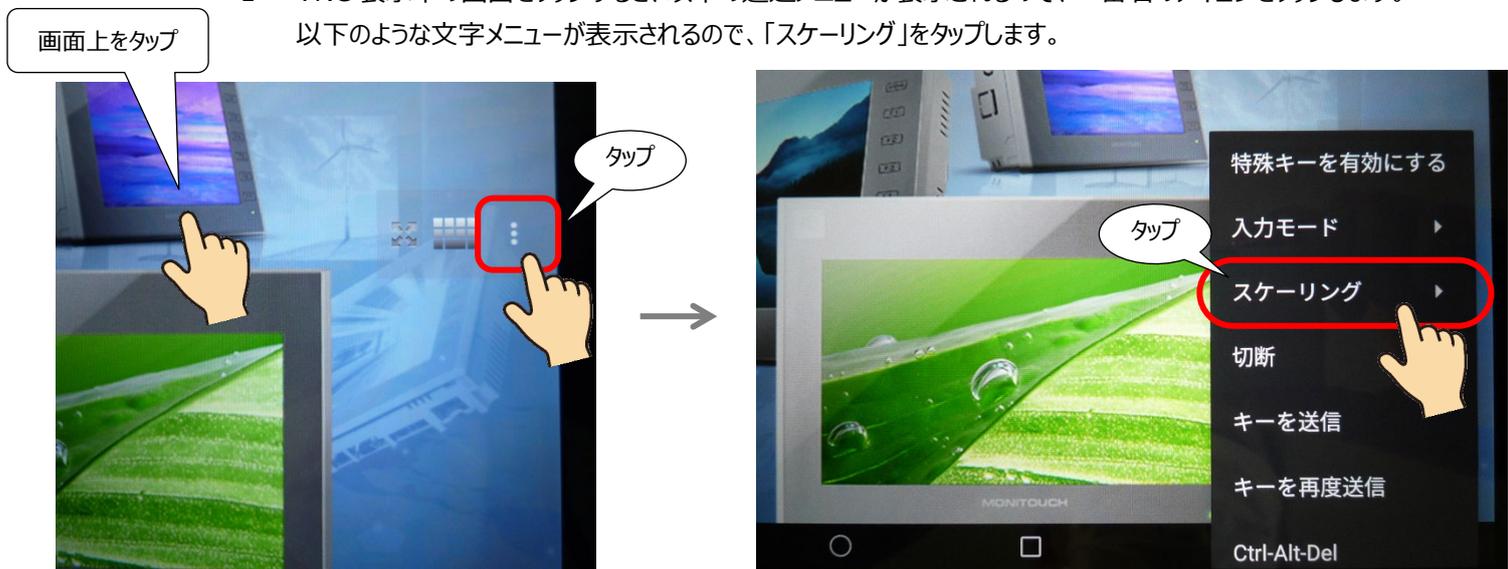
5.1 画面の中央表示

起動時、画面は右下寄りに表示されます。この時、ピンチイン・ピンチアウト操作で画面の拡大縮小が可能です。



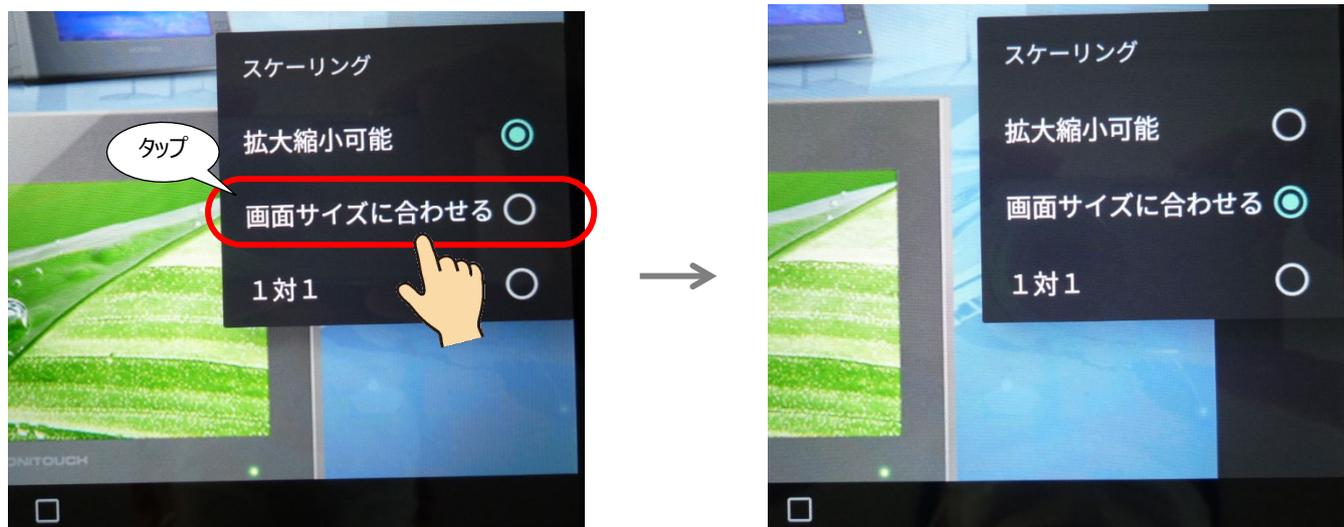
画面を中央に表示させることも可能です。以下の設定を行います。

- 1 VNC 表示中の画面をタップすると、以下の透過メニューが表示されるので、一番右のアイコンをタップします。以下のような文字メニューが表示されるので、「スケーリング」をタップします。



2 「スケーリング」メニューが表示されます。

「拡大縮小可能」が選ばれているので、「画面サイズに合わせる」をタップし、選択してください。



3 画面が中央に表示されます。

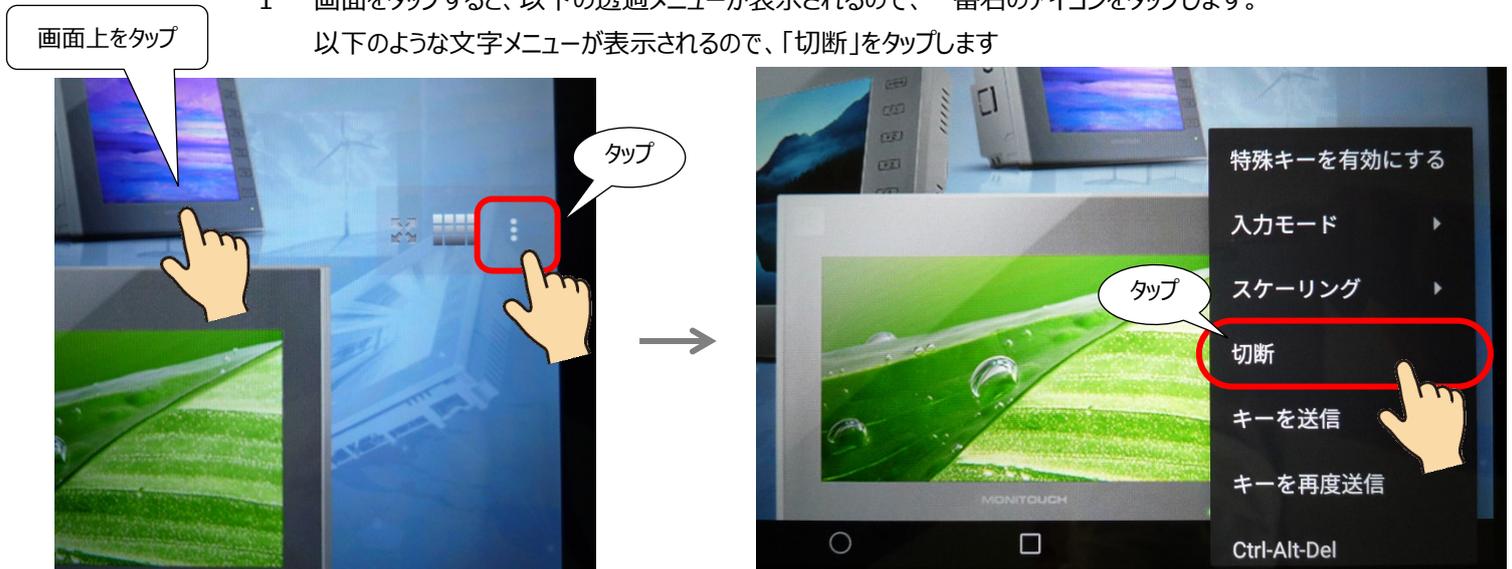


ピンチイン・ピンチアウト操作による画面の拡大縮小は禁止されます

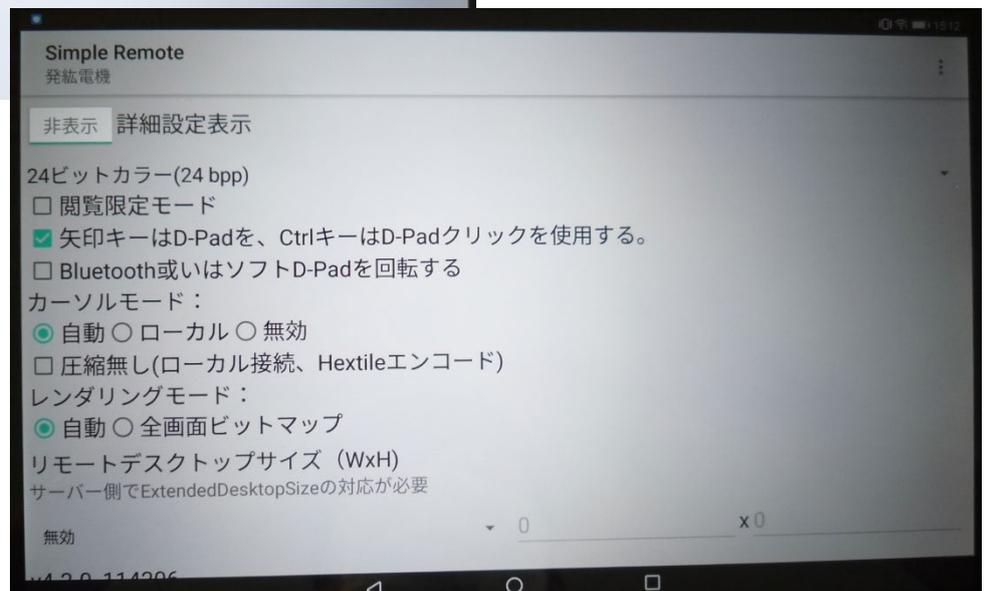
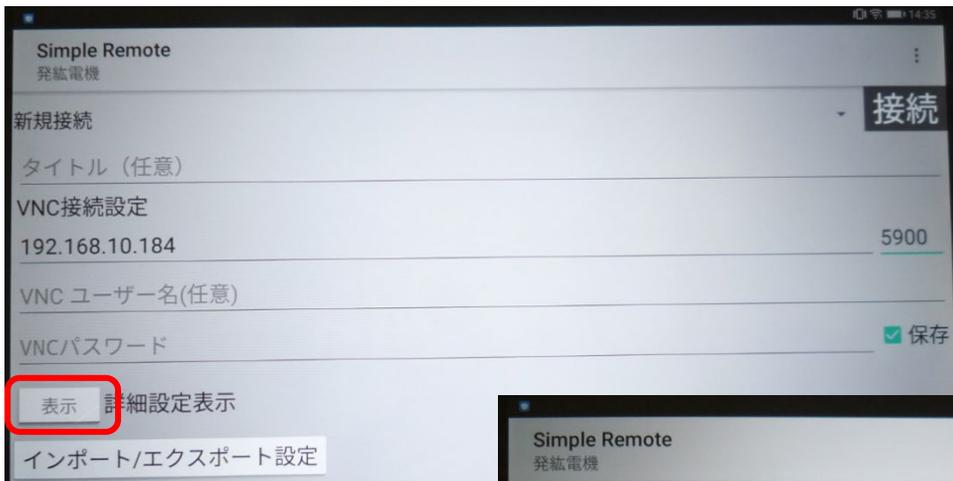
5.2 マウスポインタ表示/非表示

マウスポインタを表示させることが可能です。(デフォルトは非表示になっています。)

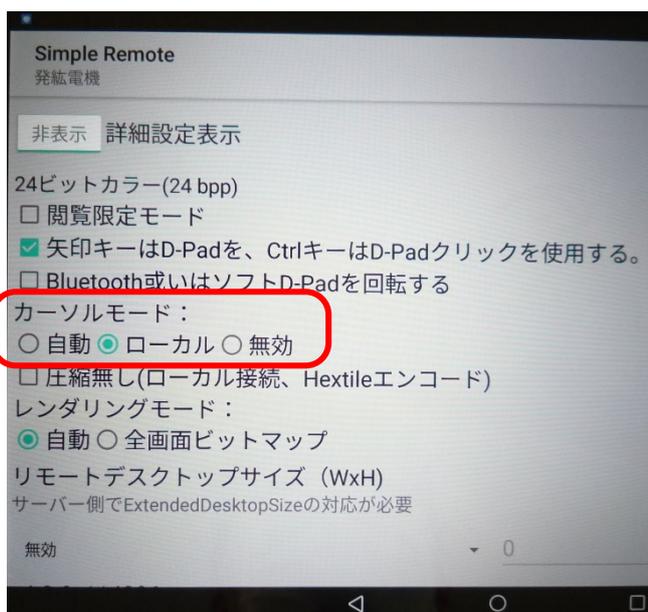
- 1 画面をタップすると、以下の透過メニューが表示されるので、一番右のアイコンをタップします。
以下のような文字メニューが表示されるので、「切断」をタップします



- 2 Simple Remote の起動画面に戻ります。
「表示」をタップして、下に隠れているメニューをスクロールさせて見えるようにします。



- 3 「カーソルモード」を「自動」→「ローカル」に変更します。



- 4 V9 と接続すると、VNC 表示中にマウスカーソルが表示されるようになります。



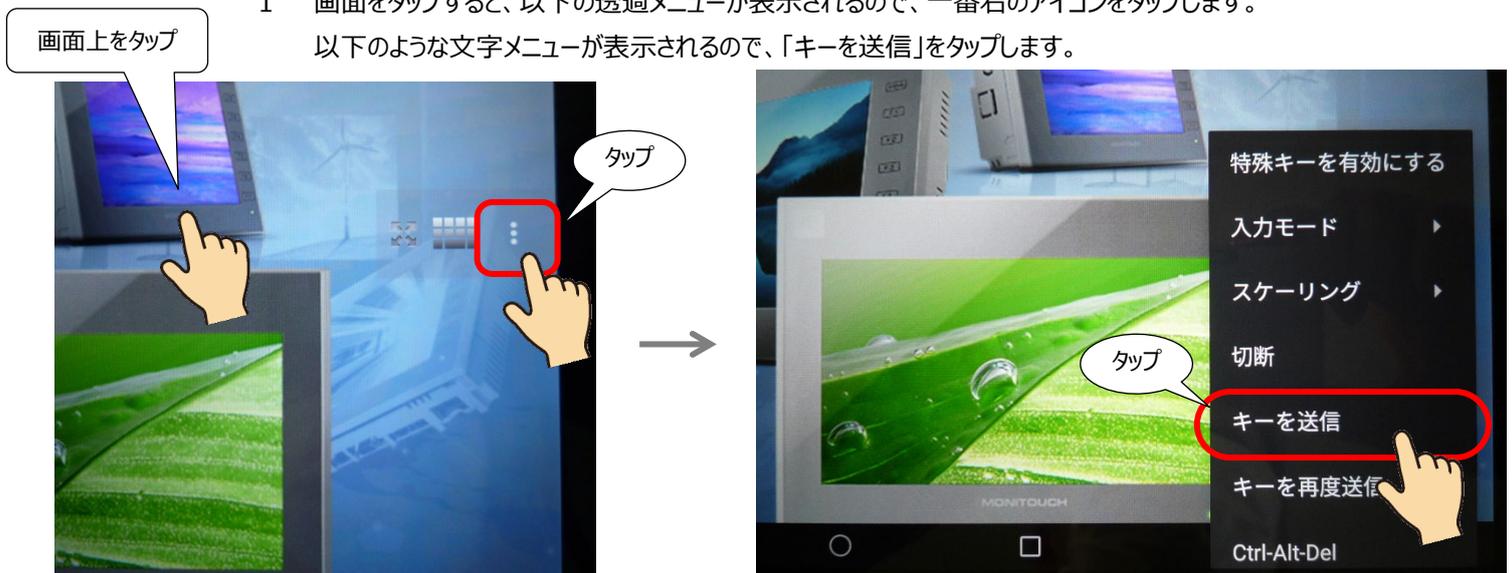
5.3 V9 側ファンクションキー操作方法

Simple Remote の「キーを送信」で V9 シリーズのファンクションキーを押す動作が実現可能です。

VNC クライアントキーボード	V9 本体のファンクションスイッチ
F1	F1
F2	F2
F3	F3
F4	F4
F5	F5
F6	F6
F7	F7
F8	SYSTEM

<「SYSTEM」キーを押す動作>

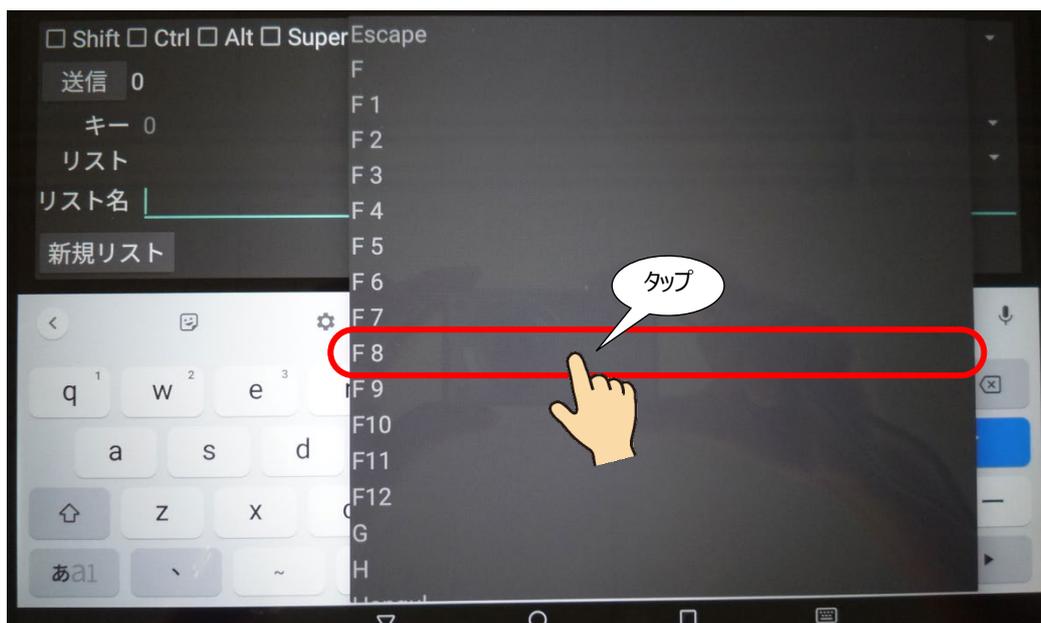
- 1 画面をタップすると、以下の透過メニューが表示されるので、一番右のアイコンをタップします。
以下のような文字メニューが表示されるので、「キーを送信」をタップします。



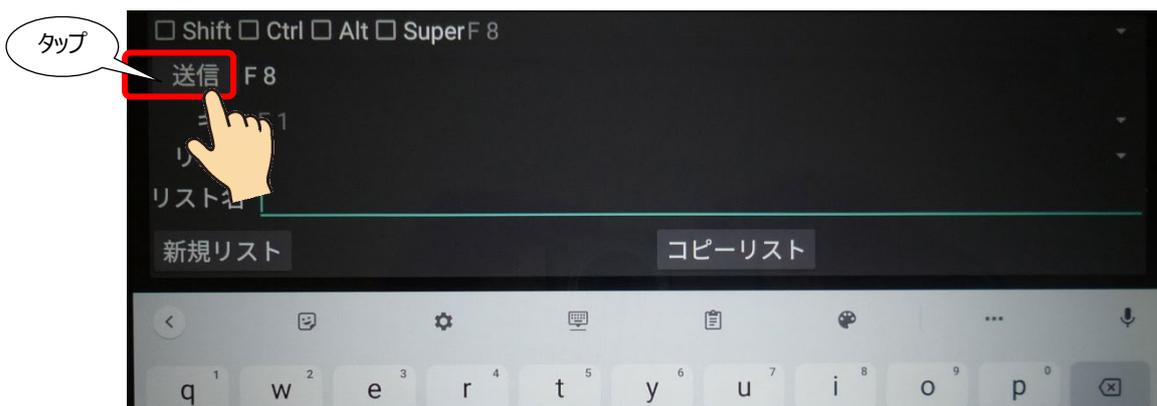
- 2 以下の画面が表示されるので、プルダウンメニュー表示のボタンをタップします。



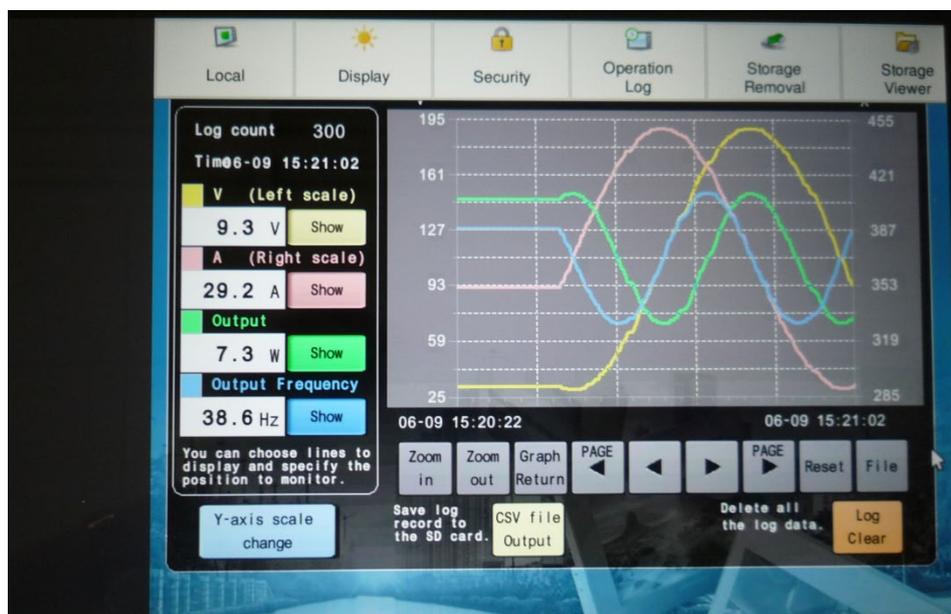
- 3 以下のプルダウンメニューが表示されます。スクロールさせて「F8」を選びます。



- 4 「F8」が選ばれている状態で「送信」をタップします。



- 5 画面上に、V9のSYSTEMメニューが表示されます。

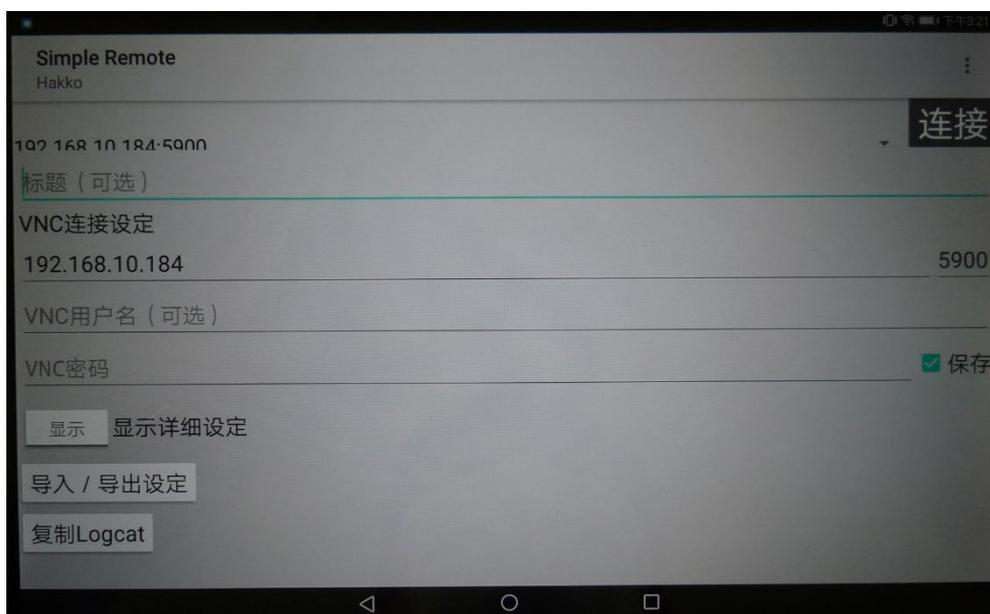


5.4 メニューの多言語対応

Simple Remote は、5ヶ国語（日本語、英語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、韓国語）のメニューに対応しています。

Android タブレットの言語の設定に合わせて、自動的に切り替わります。

（例：中国語（簡体字）の場合）



【お問い合わせ】 発紘電機株式会社 技術相談窓口 フリーコール: 0120-128-220 FAX : 076-274-5208